

様式2（第4関係）

パブリック・コメント制度に基づく意見等募集に係る実施結果票

パブリック・コメントの実施状況	
案件名	島田市新庁舎建設基本設計（案）
案件概要	<p>○趣旨 令和元年5月に策定した「島田市新庁舎整備基本計画」に基づき、新庁舎建設に向けた詳細な設計を進めるにあたり、「島田市新庁舎建設基本設計（案）」を公表し、市民の皆様から広く意見を募集します。</p> <p>○論点 「島田市新庁舎整備基本計画」に示した新庁舎整備の基本的な考え方の設計への反映状況</p>
募集期間	令和2年4月20日～令和2年5月19日
担当課	行政経営部 資産活用課

パブリック・コメントの結果			
提出状況	1 意見提出者数	4人	
	2 提出された意見数	22件	
反映状況	1 反映した意見	1件	
	2 既に盛り込み済みの意見	1件	
	3 今後の検討課題とする意見	11件	
	4 反映できない意見	6件	
	5 その他	3件	
No.	項目 意見の内容	市の考え方	反映結果
1	<p>○新庁舎の規模及び周辺整備計画について</p> <p>新庁舎は近隣に日照等を配慮して4階としたようになっているが、土地の有効利用の為に、新庁舎は7～8階建てにしておくべきではないのですか。市全域の皆さん・特に当地の皆さんと、ブロックの将来図について意見交換をしたことがありますか。島田の中心市街地はそんなに広くありません、病院も本来この一角に建設し自立型街並みを形成すべきではなかったのでは。現病院への自立通院者「徒歩・自転車」は30人位のもです。…車椅子に至ってはほぼ0です。…市役所近隣であれば、150～200人位は自立通院したでしょう。50年位先には病院の再築計画が浮上するでしょう。…その為の街造り計画を市役所界隈の公共関連事務所『税務署・年</p>	<p>住居系の用途地域における計画でありますので、近隣に配慮が必要であり、来庁者の利用のしやすさや市役所の各部署の連携等に配慮して、上下階移動の少ない低層の庁舎としています。</p> <p>なお、基本設計策定の前提となる島田市役所周辺整備基本構想では、市役所周辺のエリアに将来的に新たな文化施設を整備することを視野に入れておりますので、事業化に向けて用途地域の見直しを含めた</p>	4 反映できない意見

※専門的な用語について市で説明を加えています。

	金・大井川関連』等は、総合事務所の提案をし、土地の有効利用を図り、街の発展につなげていくべきではないのか。	検討が必要になるものと考えております。	
	○案全体について 明るくて視認性が高く、オープンで利用しやすいというだけでなく、プライバシーを保って相談できる相談室が各階・各課・係に現在よりも多く設計されており、ゆったりと、しかも安心して利用できる案になっているところに、とても期待感を持ちました。		5 その他
2	○庁舎周辺プランについて 庁舎のなかで人の交流が生まれるようなプランになっているのですが、さらに、庁舎の周辺スペースでの交流は、交流そのものが、外と中のつなぎのような役目をするのではないかと感じます。市民同士、行政と市民の交流が、オープンな感じで生まれやすくなるように、「島田市新庁舎整備基本計画（抄）」16ページに書かれていましたが、市民ワークショップ等で出された市民の意見やアイデアの反映の検討を、是非お願いしたいと思います。 ①外の通路に、長椅子のような気軽に座れる場所があるとよいです。 近くには、中央小公園や北部緑地等もあるのですが、是非、敷地南側の道路に面した歩道や庁舎南側の通路スペースに、気軽に座れる長椅子等を動線に沿って設置していただけたら嬉しいです。活用としては、年代問わず散歩の途中に休息、子供を連れている時には気軽に休憩、天気良ければランチを食べることも楽しいのではないかと思います。例えば、小さい子供を連れて出かけるときは、歩き続けなければならないことが時にストレスとなりますので、ところどころに座って休憩できる場所があれば、より気軽に子どもと一緒に歩いて出かけ、街中でのんびり過ごす人も増えるのではないかと思います。 ②外のスペースで、気軽に人が交流できるとよいです。 さらに、市役所からおおりへ向かう動線になる通路やスペースでは、日替わりで、野菜やパン等の販売があったらよいなと思います。現在、水曜日に行われている就労支援事業所の皆さんによる販売が、時には外だとオープンな感じかもしれませんが、例えば、これから頑張っていこうとされているお店の方や、若い農家さんが作った野菜等が売られていても、楽しいなと思います。出店した方の将来につながる場にもなるかもしれませんし、ランチとしてそのまま外のスペースで食べたりできると、交流も生まれそうな気がします。 ③帯桜スペースが、小さい子供も一緒に入ってくつろげる芝生スペースになるとよいです。 帯桜スペースは、帯通りや緑道から回遊するときの、休憩スポットになる場所かと思っています。特に、庁舎帯桜口から入ったところにはキッズスペースが設置されてい	庁舎周辺部の整備内容については、これまでの市民ワークショップでも様々な提案をいただいています。基本設計の段階では、庁舎の基本機能について優先して検討しているため、今回の資料にはお示しすることができませんでした。引き続き、実施設計段階でランドスケープの観点も加えながら、基本構想の理念、市民ワークショップでいただいた提案などをもとに検討を進めます。	3 今後の検討課題とする意見

<p>ますので、庁舎の帯桜口から出入りしたら、キッズスペースと帯桜の芝スペースを気軽に行ったり来たりすることができます。小さい子供の気分や動きは短時間で変わることがあるので、中にも外にも遊ぶことができる場所があれば、小さい子連れで市役所に来ることが、より気軽にできるのではないかと思います。</p>		
<p>④外に行く人や来庁者が気軽に見れる大型テレビ等が設置されるとよいです。 議会の様子をインターネット配信するという案が書かれていましたが、庁舎の南側や1階フロアの長居してもよさそうなところに映像が映し出されていたら、今まで気に留めていなかった人も、自然と目にする機会が増えるのではないかと思います。また、議会の様子や事務的なこと、注意呼びかけだけでなく、市内の情報や季節ごとの情報等が発信されていたら、市民にとっても、島田市の動きを知る機会が生まれやすいのではないかなと思います。</p>	<p>議会の映像配信、市政情報や観光情報の発信方法について、実施設計で詳細を検討します。</p>	<p>3 今後の検討課題とする意見</p>
<p>○庁舎内プランについて</p> <p>①トイレについて（疑問含む）</p> <p>05平面計画1階の「共有スペース」説明欄に、「特に女子トイレについては、広い面積を確保し、利用しやすいトイレ空間とします。」とありましたが、これは、メイクをするためのスペース確保のことでしょうか？赤ちゃんのおむつ替えでしょうか？気になったのは赤ちゃんのおむつ替えの場所についてで、多分、それは、多目的トイレなのかと思うのですが、……。いずれにしても、母親でも父親でも安心しておむつ替えできる設計だと嬉しいです。今どきの公共施設のトイレがどのようになっているのかよくわからず、既にそのように設計されているのかもしれませんが、読み取れず書かせて頂きました。</p> <p>②2階コミュニケーションボイドの階段すぐ横にある、相談室のドアの開く向きについて</p> <p>案に書かれている扉の開き方では、左側（打ち合わせスペースやコミュニケーションボイド側）からの動線がスムーズだと思うのですが、一方で、出入りの様子がよりオープンになっていきます。相談室を利用される方は、時にオープンな状況を避けたい場合があります。出入りする様子がドアで隠されるように、扉が反対側を開くタイプであるとか、原案のままであれば、出入り口付近にグリーンを設置して視界を遮るとか、出入り時の緊張感が少なくなるように、何らかの工夫を希望します。開きの向きを反対にすると、1階から来た時に扉を回り込むようにして部屋に入ることになり、たぶん動線がスムーズでない等、一長一短あると思うのですが、意見として書かせて頂きました。</p>	<p>女子トイレは快適性を重視した設計としています。おむつ替えについては多目的トイレとは別に1階東側に授乳室を設け、安心しておむつ替え・授乳ができる計画とします。</p> <p>各階の多目的トイレの機能については、引き続き検討します。</p> <p>扉の開き方向は極力部屋側を開くことで、打合せスペース側の歩行者の安全性・視認性に配慮して計画します。</p>	<p>2 既に盛り込み済みの意見</p> <p>3 今後の検討課題とする意見</p> <p>1 反映した意見</p>

	<p>○最後に</p> <p>今回の基本設計案には、当然たくさんの素晴らしいところがあるのですが、それについては【案全体について】の3行に集約させて頂き、コメントとしては、希望や気づき等を書かせて頂きました。島田市民として、市役所の新庁舎にはとても期待をしています。ワークショップにも参加させて頂き、貴重な経験となりました。基本理念となっている「人がつどい 文化がうまれ まちがつながる みんなの広場」になるような市役所や周辺になってほしいと心から願いますし、楽しんで街に足を運ぶことができるのではと考えると、とても楽しみです。</p>		5 その他
3	<p>○はじめに</p> <p>コロナ禍によって、人々の行動や社会のあり方が変わり様々な局面で旧来のやり方では立ち行かなくなるだろうと言われています。と同時に人口減少や高齢化問題は感染症対策よりも長期的に考え続けなければいけない問題であることには変わりはありません。小さな子どもを持つ親としてあるいは一人の島田市民として従来のみで島田市は持続可能な社会を維持できるのだろうかかと心配になります。一昨年から「市役所周辺整備基本構想」「都市計画マスタープランまちづくり市民会議」に参加して、議論が成熟しないまま、ただ時間が経ち、既成事実化して「コト」がそのまま進んで行くという稚拙な状況を危惧していました。そこにきて今回市庁舎基本設計が終了したことで公表された資料を散見するに非常に残念な気持ちになりました。基本構想や基本計画で市民の意向を吸い上げる時間をたくさん費やし、基本理念をつくり、基本方針を打ち出したにもかかわらず、それらがこのブリーフ（※概要・状況説明）には微塵も反映されていないからです。基本設計とは積み上げてきた言葉を図面に反映する極めて重要な段階です。それに至るプロセスやエビデンス（※根拠・形跡）は明確に示す必要があります。その部分は相変わらず言葉のままに記されています。</p>		5 その他
	<p>○方針と概要について</p> <p>コストが気になります。庁舎の規模設定は国のガイドライン（財政規模の大小に関係ない数値）に基づくとはいえ職員の増よりも減に対する適切な処方が示されない中でこの広さに妥当性を見出すことは難しいからです。さらにコロナ後はリモートワーク（※離れた場所で業務を行う勤務形態）が浸透することも踏まえ、職員減による未利用床の活用について具体的な策がないのであれば、基本理念にもどって建物のフットプリント（※水平投影面積、占有面積）を極力抑えて近隣からゆったりとした緩衝ゾーンをつくって周辺と積極的につながるスペースは提案できないのでしょうか。コストを下げる目的でも有効な手段です。18ページ以降規模に対する根拠が掲載されていますが現在の社会状況を踏まえ、島田市に当てはめていただきたいと思っています。12,600㎡という数値が何を意味するのか少し恐ろしい気がします。窓口空</p>	<p>延べ面積は、基本計画の段階で旧地方債同意等基準運用要綱に基づいて算定した面積から1割を減じた面積を上限として設定し、将来的な職員数の減少等を考慮する中で、今回、庁舎本体では上限値から1,000㎡以上削減した面積としています。</p> <p>地方自治体の窓口業務等のオンライン化や、職員のリモートワークを本格的に導入するためには解決すべき課題が多く、まだまだ時間を要することから、現状の職員数をベースにした計画としていることを</p>	4 反映できない意見

<p>間にしてもオンライン化によりスペース自体の役割は従来から変化しているはずで す。なのに、かつてと変わらない古い印象が残念です。 基本的な機能の中に「市民向け機能」とあるのですが、そもそも与えられる機能と して市民を囲い込む発想は従来の考え方そのもの（例えば貸会議室）で、市民が利 用してもいいエリアが設定されていて、そこに多様性が欲しいものです。設備の 整った会議室がたくさん欲しいわけではありません。市民活動はさまざまな形で存 在していて、与えられた範囲に収まるのが目的ではなく、周辺の環境と呼応しな がらマチと共にある市庁舎と一緒に育っていくことが必要です。しかし出来上がっ てから一緒に育っていく感じがしないのです。（役所がこのエリアに接する帯桜や おおりを含めた敷地の角地はとても表情があり重要なのに全く生かし切れていな い） 議会機能は「市民に開かれた」といいつつも最上階で威厳を放った感じがかつてと 変わらない印象です。市民に近い場所に設置できないのでしょうか、グランドレベ ルから議場の中が視覚的に見えるということは開かれることと直結すると思うので す。当然ながら高価な内装仕上げは要らないと思います。</p> <p>防災機能としての緊急用ヘリポートとコミュニケーションボイド（意味不明）の トップライトと一体どちらが重要なのか優先順位が逆ではないでしょうか。</p> <p>建物の免震装置についてはこの資料では事業費とのコストバランスがわかりませ ん。同費用でS造にしてスパンを広げれば執務空間は一層フレキシブルになるの ではないでしょうか。</p> <p>セキュリティ計画のダイアグラム（※管理運用図表）はイメージとして掲載されてい ますが実際の平面図断面図に当てはめてみるとちぐはぐなことがわかります。コ ミュニケーションボイド?!はなぜ1階とつながっていないのでしょうか。そもそもこ の規模の市庁舎建築においてエコボイドとしての効果とコミュニケーション（交 流）を複合的に考えることに妥当性があるのでしょうか（ショッピングモールなど の商業施設や企業の本社ビルではありません）。なんとんでもこのボイドにかか る費用、熱負荷に対する損失に目を覆いたくなります。コミュニケーション型の打 合せ空間は吹抜けていない方が経済的です。「吹抜＝コミュニケーション」はあて はまりません。ブリーフの中にイメージを多用しています。誤解を生むのではない でしょうか。これもできますあれもできますというように受け取られないようにし</p>	<p>御理解いただきたいと思います。</p> <p>市民活動の場については、行政機能を新庁舎に集約 した後のプラザおおりの利用方法と併せて引き続 き検討していきます。</p> <p>一般来庁者の多い市民窓口を1階に配置し、市民利 用を優先した計画としています。</p> <p>ヘリポートは、地域防災計画に位置付けた既存のヘ リポートを引き続き利用することを想定しておりま す。 免震構造のコストは、建設工事費（外構・解体除 く）の約5%程度です。RC造ですが、梁をプレス トレストコンクリートとすることでS造同等の柱ス パンを可能な計画としています。</p> <p>セキュリティ計画のダイアグラムは掲載していま せん。セキュリティ計画は、防災計画等を鑑み計画 しています。 コミュニケーションボイドは、ボイド周辺の打合せ コーナーやホワイエ空間を水平垂直方向に連続させ ることで、職員同士、職員と市民との交流空間が視 覚的に連続し、コミュニケーションが誘発される庁 舎にするためのものです。ボイドは環境装置として も有用で、費用についてはライフサイクルコストを 検討した上で設置をしています。</p>	<p>3 今後の 検討課題と する意見</p> <p>4 反映で きない意見</p> <p>4 反映で きない意見</p> <p>4 反映で きない意見</p> <p>3 今後の 検討課題と する意見</p>
---	--	--

<p>てほしいです。「様々な目的のために訪れることができる庁舎」とは具体的にどう いうことを考えているのかわかりません。 「市民向け機能」に記されていることは当たり前のことのように思います。</p> <p>環境対応機能は費用がかかることでLCC（※ライフサイクルコスト）に直結しない ことは建設費を抑えることや安心安全なことに比べプライオリティ（※優先順位）が 低いはずで、潤沢な資金のある本社ビルならまだしも、これもできますあれもで きますというように受け取られないようにしてほしいです。 基本構想では㎡当たり30万円から40万円が建設費に明記されていますが、さらなる コストダウンが必要です。 建設後、島田停車場線の風景は郵便局まで一面普通の駐車場になることが残念で す。別棟の建物（500㎡）の情報がないのでわかりません。土木詰所の情報がないの でわかりません。</p>	<p>環境対応機能については、一つ一つをコスト比較 し、採否を決定しています。事業費については、近 時の他市事例を参考に基本計画で1㎡当たり50万円 （税抜）と定め計画しています。</p>	<p>3 今後の 検討課題と する意見</p>
<p>○配置計画について</p> <p>グランドレベルはパブリック性が高く、市職員（執務上）の利便性と同じくらい の度合いで市民利用ができる多様な工夫が欲しいものです。駐車場の南のエリア （ハッチがしてあるところ）は何かわかりません。この場所はこのエリアにとって 大変重要です。開示してほしいです。 どこからでもアクセスできるように謳っています。道から50センチ上がっていて、 スロープがすべての出入り口にあるのでしょうか。公用車の出入口が東側なのに北 側に駐車場があるのはどうしてでしょうか。解けていない印象です。建物と道路と の狭さが弊害にならないようにしたいです。もう少し帯桜をリスペクトした外構計 画は提案できなかったのでしょうか。かつての面影は今やこの桜の築山のみになら うとしています。帯桜を経由して中央小公園に行けるルートが北東の角にあったら いいと思います。近隣住民からすれば設計者はもう少し周辺環境を丁寧に読み解い て計画に反映してほしいし、行政もそういう要望を出してほしいものです。北側別 棟はこの敷地でなくてもよかったのではないのでしょうか。裏は近隣にとって嫌なも のです。既存の職員駐車場と土木詰所？新しい駐車場、挟まれた水路のエリア一帯 はまちの風景としてとても重要になるでしょう。ランドスケープデザインも含めて 敷地と隣接するバッファゾーン（※緩衝地帯）を丁寧に設計してほしいと思いま す。</p>	<p>庁舎周辺部の整備内容については、これまでの市民 ワークショップでも様々な提案をいただいでいま す。基本設計の段階では、庁舎の基本機能について 優先して検討しているため、今回の資料にはお示し することができませんでした。引き続き、実施設計 段階でランドスケープの観点も加えながら、基本構 想の理念、市民ワークショップでいただいた提案な どをもとに検討を進めます。 スロープについては、利用者動線に配慮し、主出入 口と帯桜口利用者動線に配慮し適宜配置します。</p> <p>帯桜付近やバッファゾーンについては、実施設計 においてランドスケープデザインを行う計画です。</p>	<p>3 今後の 検討課題と する意見</p>
<p>○断面計画について</p> <p>なぜ開かれた議場は1階にないのでしょうか（今までと同じ）。階高を抑えるメ リットは理解できますが執務室の天井高さは3.6mと高すぎるのではないでしょ う</p>		

<p>か。とてもエネルギー効率を考えた計画とは思えません。</p> <p>1階の階高は5mと階段で上り下りするのは高すぎます。執務室は直天（東西断面）のように表現されていますが音響、熱環境、デザイン、エネルギー効率について適切な結果とは思えません。直天のデザインがやりたい設計者のエゴのように映ってしまうのは自分だけでしょうか。ブリーフからは外皮の断面が複雑でわかりません。フルハイトのサッシ（ガラス）と庇のセットはコストを考慮すれば選択肢に上りません。それともバルコニー利用を考えているのでしょうか？コストを考えた環境性能としてはプラスに働きません。防水性や排水ルートあるいは鳥害を考えた維持管理に不向きです。西側の熱負荷に対して考慮されているのでしょうか。ブリーフの資料からは読み取れません。むしろ耐力壁とした方が価値があるのかもしれない。将来の拡張性以上に縮小する場合についての考えを求めたいです。よって規模は小さくて良いと思います。専用部に対して共用部が広すぎるようです。面積の適切な配分が検討されているのか心配です。コミュニケーションボイドはおそらくエコボイドのことと想像します。すみやかに取りやめてほしいものです。コミュニケーションという呼び名を安易に考えすぎているようです。大切な床面積は大切に使ってほしいです。ハイサイドライトの負荷、余分な区画処理と費用対効果を考えてみてください。1FのL型の庇は西面で免振層と縁が切れているようにも見えます。南面ではくっついているのでしょうか。外装仕様がわかりません。つまり高価なものは求めていません。</p>	<p>1階の階高（5m）については再検証します。</p> <p>直天井については、災害時の天井落下の危険性を排除するために採用しています。音環境や空調負荷等については検証を行っています。</p> <p>外壁はフルハイトのサッシではありません。腰壁によりガラス面を減らした計画としています。バルコニーはガラス清掃のメンテナンスと直達日射の制御に有効であり設置しています。</p>	<p>3 今後の検討課題とする意見</p>
<p>○平面計画について</p>		
<p>1階は「銀行のようで切ない」です。</p> <p>「人がつどい、文化が生まれ、まちがつながる、みんなの広場」にまるでなっていないところが設計者の限界でしょうか。この設計者を選んだ責任も浮上してきそうなくらいです。西側メインエントランス付近で車の乗り降りをした際渋滞が生じそうです。子どもが飛び出したら危なそうです。建物の出入り口か駐車場の出入り口を再検討してはどうでしょうか。外構建物際にハッチ（床パタン）は何でしょうか。おおりとの交差点付近の考え方が不明瞭でわからないのは残念です。</p> <p>1階の内部空間から帯桜につながっていないのが残念です。気候の良い季節はポップアップスタンドが並びポケットパークとしてのしく活用できそうなのに残念です。情報コーナーって何でしょう？端末ですか？その脇の二つの出入り口は使用可能なのでしょうか。既存のあり方からイメージが伝わってきません。オンライン全盛のなかいかがでしょうか。外部に開いたデザインなのに全く閉じている1階平面計画です。理由は建物が敷地境界に迫っているからでしょうか。緩衝空間にゆとりがあったら散歩したくなるのですが残念です。周辺へと意識も繋がっていきます。いっそのこと庇をやめて、一階の外壁ラインをセットバックし、軒下と同じ状況を</p>	<p>1階は外部との連続性を考慮して、南側を待合スペースとして計画し、敷地南側の外部スペースと連続した空間としています。什器レイアウトなどについては今後詳細計画を行います。</p> <p>車両渋滞を避けるため、車両出入口から左折し駐車する計画です。主出入口付近の車寄せが混雑しても渋滞は発生しません。子供の飛出しについては駐車場の速度制限等で対応します。</p> <p>また、外部と一体的に利用できるように入出口も検討しています。</p> <p>2階以上の平面について、共用部にゆとりを持たせることで、打合せスペースや会議室などの交流空間を配置した利用しやすい計画としています。</p>	<p>3 今後の検討課題とする意見</p>

	<p>つくってみてはいかがでしょう。中途半端なダブルコリドー（※廊下を平行に二本配置した形式）が原因で基準階の面積に対して専有面積の割合が少ないのではないのでしょうか。会議室や相談室は外壁側にあった方が気持ちがよいし、いい考えも浮かぶと思います。一般市民が上階に行っても外は見えないのでしょうか。</p>		
	<p>○構造・設備計画について</p> <p>そもそもコストに対してRCよりSの方がスパンに対して有効だという認識は今も変わっていないはずです。免震構造のコストがどれくらい占めているのでしょうか。土木詰所の外観や構造がわかりません。駐車場の中にポツンと残された形で存在感が出てくるでしょう。</p> <p>地球環境問題に対して極力建物は外皮の断熱性能を上げて内部空間に負荷を与えないことが一義と考えるのが主流です。ブリーフからはそれが読み取れません。コスト高NGは大前提ですからガラスの多用を避けることは自明かと思います。そうすれば設備スペックはスリムになって使える床も増えるかもしれません。おのずとコミュニケーションボイドは要らなくなります。</p>	<p>RC造ですが、梁をプレストレストコンクリートとすることでS造同等の柱スパンを可能な計画としています。免震構造のコストは建設工事費（外構・解体除く）の約5%程度を見込んでいます。</p>	<p>4 反映できない意見</p>
	<p>○これからのこと</p> <p>市役所周辺基本構想から基本計画、基本設計と進んできましたが構想が全く反映されていないことに不信感を抱きました。さらにコロナ禍で社会のあり方が変わろうとしているところに来て、従前の条件のままこれからも事業がたんたんと進んでいくことに対して危惧しています（都市計画に似ていますね）。これからの公共空間（市街地の市庁舎）は本当にこれでよいのでしょうかと疑問は増すばかりです。計画の見直し、事業の見直しを進めることはできないのでしょうか。出来上がってしまえば60年、70年使われる建築。積み残した課題をスルーして、子供や孫の世代に負担がかかることを考えれば選択肢としての「見直し」は残っていくと思います。加えて今回コロナは低密度な生活を要請してきました。国をはじめ社会はコンパクトシティに対する舵取りもこれからは変化していくのかもしれませんが。とにかく変化していく状況は変わりません。その中で上位計画を疑う勇気を行政には持っていただきたいと切に思います。基本設計はこれで完了し、この後の実施設計に移行せず、再度、規模、仕様、役所のあり方、スケジュールを見直す良い機会だと思うのですがご勘案くださると嬉しいです。</p>	<p>御指摘の新型コロナウイルス感染症が社会に与えた影響の大きさを痛感しています。今後の設計過程において、市の業務継続計画と連動する形で、建物の機能、情報通信技術の導入、職員の働き方、新しい生活様式の反映など、多様な観点からできる限りの検討を行います。</p>	<p>3 今後の検討課題とする意見</p>
4	<p>○市民活動スペースについて</p> <p>「島田市新庁舎建設基本設計書（案）の概要」を拝見いたしました。</p> <p>市役所新庁舎建設に係わる市民ワークショップにて話されていた「みんなで考えた新しい市役所の市民活動スペース（案）」が考慮されていないのはなぜでしょう？</p>	<p>市民活動の場については、行政機能を新庁舎に集約した後のプラザお通りの利用方法と併せて引き続き検討していきます。</p>	<p>3 今後の検討課題とする意見</p>